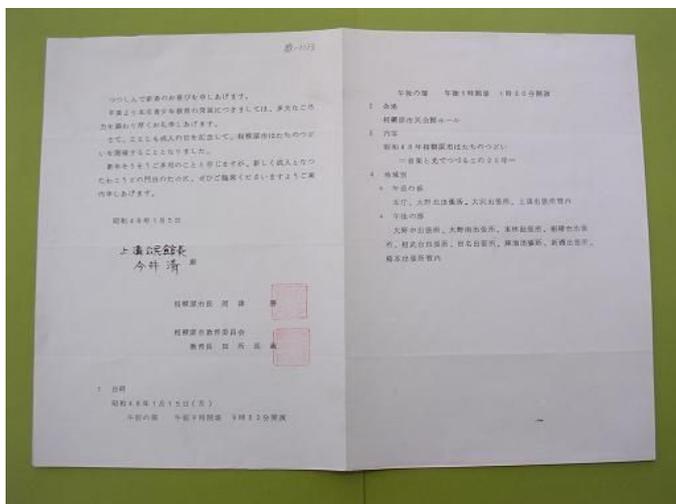


歴史的資料に見る、季節の行事
～はたちのつどいから～

今年も間もなく「成人の日」、各地で成人式が行われます。そこで今回は、写真や文書などから、1960年代以降の相模原市の成人式「はたちのつどい」の様子を見てみましょう。



1964(昭和 39)年の成人式。会場となった市立体育館前の様子。正面の建物は当時の相模原市役所。
(相模原市広聴広報課所蔵)



案内状 (故今井清氏寄贈)

左の写真は 1973 年の「はたちのつどい」開催にあたり、市長・教育長から来賓に配布された案内状です。「昭和 48 年 相模原市はたちのつどい＝音楽と光でつづるこの 20 年＝」と題し、午前と午後の 2 部制でした。しかし 1969(昭和 44)年の式次第(2 ページ中段左)を見ると午前の 1 回だけです。またその後の人口増による対象者の増加で、2006(平成 18)年の場合は 4 部制となっています。

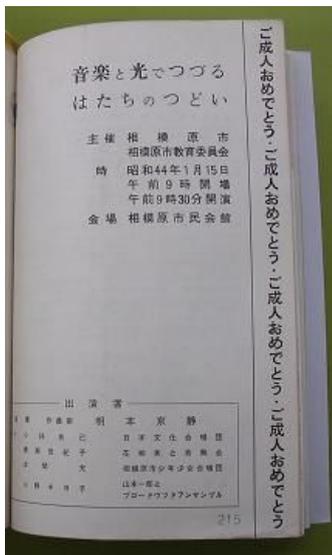


(相模原市広聴広報課所蔵)

「はたちのつどい」は、1965(昭和 40)年 11 月の市民会館開館後はここが会場になりました(左写真)。そして現在は、相模原市文化会館(グリーンホール相模大野)で開催されています。

また、出席者に配られる記念品も時代を反映しており、1998(平成 10)年ごろはテレホンカードでした。

このように、写真や文書のほかパンフレットや実物資料などからも、当時の様子をうかがうことができます。



1969(昭和 44)年の式次第
(故今井清氏寄贈)



1989(平成元)年のパンフレット(左・故今井清氏寄贈)と
1997(平成 9)年・1998 年の記念品のテレホンカード(右・個人蔵)



市史編さん室では、戦後の相模原の様子が見えるような資料を収集しています。まずは、ご一報ください。

市史編さん審議会・編集委員会を開催

2005(平成 17)年 12 月 9 日(金)に市史編集委員会を、12 月 16 日(金)に市史編さん審議会を開催しました。

今回の会議では、前回の会議(平成 17 年度 8 月開催)以降の各部会の活動状況の報告のほか、今後の事業の見通しや市史本編の規格などについて話し合われました。



市史編さん審議会の様子
会場：市立博物館小会議室

相模原ものモノ事典⑦

スーパーマーケット

この年末年始に、クリスマスプレゼントやお正月用品を求めて、買物に行かれた方も多かったのではないのでしょうか。

写真は昭和 40 年代前半に撮影された「スーパーマーケット」の店内の様子です。当時の全国的な

スーパーマーケット＝小売業の大規模化は、人口が急増する相模原でも進みました。市内初の大規模小売店舗である、オダキューOX相模大野店の開店が 1963(昭和 38)年、また、市内で初めてのエスカレーター付き店舗となった、国鉄(現 JR 東日本)相模原駅前の忠実屋の開店は 1967(昭和 42)年でした。

市史現代図録編所収の「業態別商店数・従業者数・年間商品販売額」によりますと、市内の卸売・小売業の商店数は 1966(昭和 41)年に 2,138 店だったものが、1999(平成 11)年には 5,831 店に、従業者数は 7,523 人から 47,822 人に、年間商品販売額は 322 億 6,980 万円から 1 兆 2,995 億 9,400 万円と大幅に増加しています。(主任 方波見 淳)



(写真はいずれも相模原市広聴広報課所蔵)



「おでん種 39 円」の表示がある。現代図録編所収の「相模原市小売物価の状況」によれば、1967(昭和 42)年に、焼きちくわ 100 グラム 15.40 円、まいか生鮮 100 グラム 16.20 円などであった。



レジスター付近の様子

市史講演会を開催

2005(平成 17)年 11 月 12 日(土曜日)午後 2 時から、市立博物館大会議室で開催しました。

講師に女子美術大学教授の加藤修さん(市史編集委員会委員)をお迎えし、「考古学から見た古代国家形成の中の相模原」と題して、古代国家成立までの相模原とその周辺地域の遺跡の状況を詳しくお話していただきました。参加された 104 名の方も熱心に聞き入っていました。

今後も市史講演会は継続して行う予定です。





編さん室の動き (11月～12月)

月	日	内 容
11	2	現代資料編資料調査(座間市立図書館)
	4	農林水産政策研究所所蔵の相模原関係資料マイクロ写真撮影が終了
	6	考古編資料調査(個人宅・12月6日にも実施)
	12	市史講演会開催(3ページに関連記事)
	16	自然部会(地形・地質グループ)開催 現代資料編資料調査(埼玉大学及び農林水産政策研究所)
	17	神史協研究会に参加(川崎市公文書館)
	23	考古部会開催
	24	資料借用・調査(横浜市史資料室及び県立公文書館/12月1、8、17日にも実施)
	29	文化遺産部会開催
12	9	市史編集委員会開催(2ページに関連記事)
	10	近現代部会開催
	16	市史編さん審議会開催(2ページに関連記事) くん蒸資料を博物館洗浄乾燥室へ搬入(22日まで)
	22	市立図書館から資料(ポスターなど)受け入れ
	28	市史編さん室仕事納め



以下の刊行物を販売しています。お求めは、市史編さん室又は相模原市役所行政資料コーナーへどうぞ。なお、送料実費負担で配送の取扱いもいたします。

刊行物名	価格	大きさ・ページ数	刊行時期
相模原市史現代図録編	1,500円	A4判・296ページ	平成16年11月
相模原市史第1～7巻	1,900～4,500円	A5判・578～842ページ	昭和39～47年
相模原市史ノート創刊号	350円	A5判・112ページ	平成16年3月
相模原市史ノート第2号	700円	A5判・104ページ	平成17年3月

「さがみはら市史編さんだより」第28号

発行 2006(平成18)年1月4日

編集 相模原市総務部総務課市史編さん室

〒229-0021 神奈川県相模原市高根3-1-19 (市立博物館隣り)

TEL 042(750)8025 / FAX 042(750)8039

E-MAIL : shishi@city.sagamihara.kanagawa.jp

ホームページ : <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp> (相模原市トップページ)

(市のプロフィール⇒市史編さんについて、または観光・文化⇒市史編さん の順で御覧になれます。)